

Japan Bike Technique 2026 開催要項

大会主旨

理想の旅自転車を作る

大会概要

Japan Bike Technique は理想の旅自転車を競うコンクールです。

貴方の理想とする旅自転車を製作し挑戦してください。

- 諸規定を廃止、自由な発想で理想の旅自転車を目指す
- 自転車作りのアイディアと技を競う
- 実走行により性能・実用性・耐久性を証明する

目次

1	Japan Bike Technique 2026 大会日程	2
2	Japan Bike Technique 2026 開催場所	3
2.1	会場	3
2.2	Ride Route	3
3	参加チーム規定	4
3.1	チーム構成	4
3.2	チーム参加資格	4
3.3	チーム参加費用	5
3.4	チーム参加申込方法	5
4	規定	6
4.1	要求仕様	6
4.2	車両製作規定	6
4.3	走行規定	7
5	審査内容	8
5.1	総合審査	8
5.2	審査内容	8
6	表彰	11
7	問合せ先	11

1. Japan Bike Technique 2026 大会日程

2026年6月6日(土)～6月7日(日)

● 2026年6月6日(土曜日)：開会式・プレゼンテーション

開催場所：主会場（雨天時は本部）

- 10:00 開場
- 10:00～12:00 参加車両受付と車検（プレゼンテーションと並行実施）
- 10:30 開会式
- 10:40～14:00 プrezentation（各チーム プrezentation 8分、質疑応答2分）
- 14:00 Ride ルート説明
- 14:30～19:00 審査員審査
- 19:00 閉場

● 2026年6月7日(日曜日)：走行会と輪行デモンストレーション

開催場所：主会場（雨天時は本部）

- 03:30 開場＆点呼（本部）
- 04:00 Ride スタート（本部前）
- 08:00～13:00 ゴール予想
- 08:00～13:00 走行後車検・輪行審査
- 15:00 結果発表＆表彰式
- 16:00 閉会式

2. Japan Bike Technique 2026 開催会場

2.1 会場

● 主会場（屋外ステージ）

カラコロの足湯広場

〒389-0821

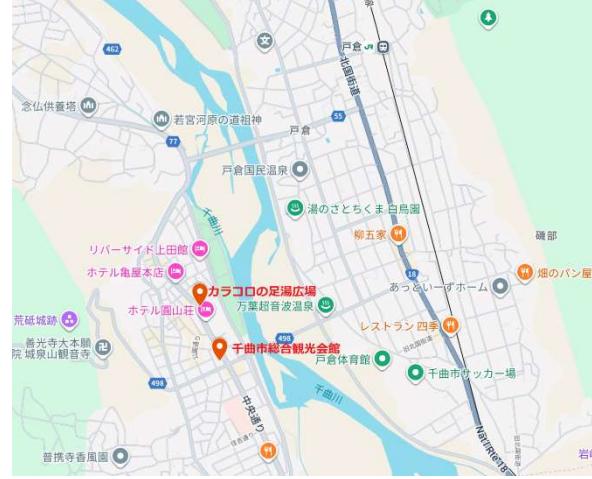
長野県千曲市上山田温泉 2 丁目 2-2

● 本部（屋内会場）

千曲市総合観光会館（雨天時屋内会場）

〒389-0821

長野県千曲市上山田温泉 2 丁目 12-10

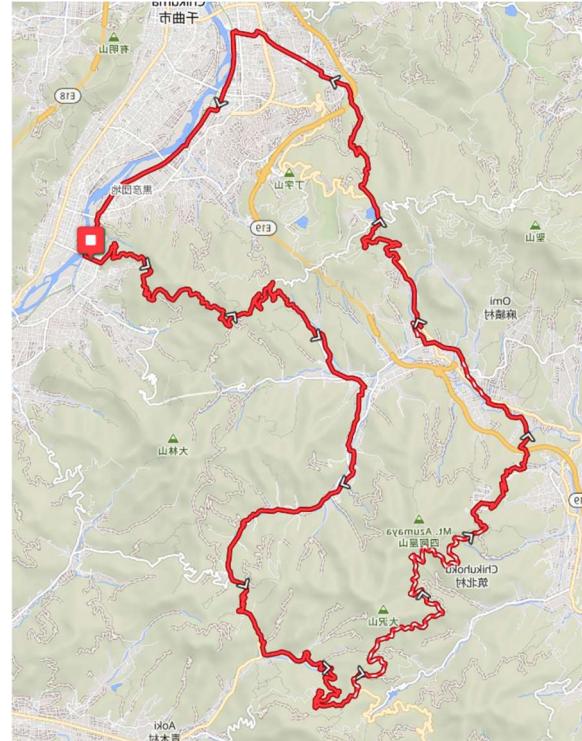


2.2 Ride Route

- ・ 総距離：約 74Km
- ・ 獲得標高：2,150m
- ・ クラベル区間：約 11Km

Route Profile

- ・ スタート：千曲市総合観光会館
- ・ 0.2～7.1Km：ヒルクライム区間。
標高差 683m。
平均勾配 9.1%、最大勾配 20.8%
- ・ 7.1～31.7Km：一般道区間。
距離 24.6Km。舗装路
(長野県道 498→494→15 号線→
国道 143 号→青木峠)
- ・ 31.7～43Km：林道四阿屋山線 未舗装路
- ・ 43～46.4Km：一般道区間 舗装路 (→青木宿)
- ・ 46.4～57.9Km：善光寺街道区間① 舗装路 (青木宿→猿ヶ馬場峠)
- ・ 57.9～65.7Km：善光寺街道区間② 舗装路 (猿ヶ馬場峠→上田千曲長野自転車道線)
- ・ 65.7～73.1Km：上田千曲長野自転車道区間 舗装路 (→Goal)



Route 詳細：<https://ridewithgps.com/routes/53320997>

3. Japan Bike Technique 2026 参加チーム規定

Japan Bike Technique の参加はチーム単位とします。

各チームは製作した自転車 1 台をもってエントリーすることを条件とします。

3.1 チーム構成

- 構成人数： 1名以上であれば何人でも可とします。
- 役割 : エントリーに際し、以下の役割者を登録頂きます。
 - 代表者：チームの代表者
 - マネージャー：チームの連絡先担当者
 - フレーム製作者（社）：フレーム製作担当
 - 組立者（社）：組付担当
 - ライダー：Ride 担当
 - 役割は兼務可能です
- 参加申し込み および連絡窓口はチームマネージャーに担当頂きます。

◇備考

- 1 社が複数のチームをエントリーさせることができます。
ただしチームマネージャーはチームごとに設定してください（チーム間の兼務は不可）。
- 海外からのエントリーも可能ですが、案内・お知らせはすべて日本語になりますので、
チームマネージャーは日本語を充分理解するものに限ります。
- マスプロメーカ自体がチームを構成し参加する事も可能です。

3.2 チーム参加資格

Japan Bike Technique に参加可能な車両・チームは以下の条件によります。

- 参加者・チームにより製作された自転車であること
- フレームはオーダーフレーム・市販フレームともに参加可能
ただし、市販フレームの場合、参加申込に際し当該フレームの写真・仕様を添付願います。
(申し込み時点で未購入の場合、購入予定製品情報を添付)
- 製作者がプロであるかアマチュアであるかは区別しません。

参加申し込み受付後、審査員による書類審査を行います。想定参加チーム数： 20

3.3 チーム参加費用

- 3万円
- 1万円（学生チーム、要学生票提示）

3.4 チーム参加申込方法

● 申込受付期間

自：2026年1月15日

至：2026年3月31日

● 申込方法

- 参加申込は JBT2026 実行委員会が用意する「JBT2026 参加申込書」を使用
- 必要事項を記入の上で JBT2026 実行委員会宛てに Mail 添付または郵送・FAX で送付
- 市販フレームを使用した車両を製作予定である場合、採用予定フレームの詳細な情報の提示が必要
- 書式については JBT WEB ページよりダウンロード願います
- JBT2026 実行委員会は「JBT2026 参加申込書」を受領後 受付審査を実施
- 受付審査の結果は 2026 年 4 月中旬をめどに申込者に参加可否を通知
- 参加可能の結果を受領後、参加費をお支払いいただきます（2026 年 4 月末期限）

4. 規定

Japan Bike Technique 2026 では より自由に理想の旅行用自転車の姿を求めるべく 諸規定を極力廃止しました

4.1 要求仕様

日本の山里を探訪するための自転車を作つてほしい

- 都市部から散策地までは公共交通機関を使えるようにしてほしい
- 急坂・長距離・未舗装路等 路を選ばず走れる様にしてほしい
- 荷物は身につけなくて済むようにしてほしい
- 夜間・トンネルを安全に走れるように対策してほしい
- 不案内な路を走れるよう GPS 機材を装着してほしい

4.2 車両製作規定

公益法人日本交通管理技術協会が規定する「普通自転車」の形式認定審査基準を満たす事

<https://www.tmt.or.jp/examination/index3.html>

なお、上記中

- スタンドの装備は任意
- 車体幅 60cm 以下の規定を除外
- 前照灯・尾灯の常時点灯を義務とする（反射板のみは認めません）
- 補修用工具・用品の携行を必須とする
- 輪行袋収納時のサイズ：縦横高さの合計 250cm 以内および長辺 200cm 以内

また e-Bike（電動アシスト自転車）の場合は上記に加え「駆動補助機付自転車」の形式認定審査基準を満たす必要があります。

<https://www.tmt.or.jp/examination/index2.html#02>

（制御プログラムの提示を求めます。メーカー製補助駆動装置を採用する場合は除きます）

なお、GBT2026 では e-Bike のカテゴリによる区別は行いません。

4.3 走行規定

道路交通法の規定に従い走行する事を必須とします。

- 違法行為が確認された場合、総合評価対象外とする場合があります。
- 車道走行を原則とします（歩道走行は原則禁止とします）
- 交差点での一旦停止の励行
- すべての区間で歩行者優先の励行
- 事故発生時は、安全確保の上で警察署に連絡すると共に、大会本部に報告を願います。

ライダーの安全確保を目的に、下記装備を必須とします。

- ヘルメット：安全認証マーク付き、自転車用または登山用等
- グラブ（手袋）
- 携帯電話（GPS 装置との兼用可）

Ride に関する規定

- 大会運営スタッフの指示にはしたがってください
- ルート上、コントロールポイントを設けます。必ず立ち寄り検印を受けてください
 - コントロールポイントには足切り時間を設けます
- ルート途上、一切のサポートを禁止します。
 - ルート途上でのコンビニ等での補給は許容します。
 - ルート途上で必要資材を購入しライダー自身で補修する行為は許容します。
- ルート上で発生したゴミは必ず持ち帰って下さい。
- 以下の場合、総合審査対象外となる場合があります。
 - コントロールポイント不通過の場合
 - 足切り時間に間に合わなかった場合
 - 他者の協力を得て時間短縮等行為を行った場合
 - 他チームの走行を妨害した場合
- 異議・講義が発生した場合、直ちにチームマネージャーを通じ本部に申告してください。
全チームゴール後の申告は受け付けません。

5. 審査内容

「自転車製作者のアイディアと技」 vs 「審査員の経験と感性」

Japan Bike Technique 2026 では、以下の審査・実走・実演を行い表彰の参考とします

5.1 総合審査について

従来大会では、総合審査に際し、諸々の測定・評価項目を事前に定め、それに沿った「採点」を行い、それらの結果を基に総合評価を行っておりましたが、Japan Bike Technique 2026においては、それらを排し審査員による評価と出場チームのプレゼンテーションにより総合順を決定する方式に変更しました。

- 審査員は 10 名程度を予定
- 審査員はベテラン・メディア関係者・若手サイクリスト等に依頼を予定
- 各審査は以下の情報により参加チームの作品を評価
 - 参加申込書の記載内容
 - 事前プレゼンテーション
 - 当日プレゼンテーション
 - 当日実車審査とインタビュー
 - 輪行評価
 - Ride 後車検結果
- 総合審査結果は各審査員の合議により決定
- 総合審査は 1 位から 3 位を決定

5.2 審査内容

● 車検・計測

● 受付時 車検・計測

- ・ 当日受付時に参加車両の車検と重量計測を行います。
- ・ 受付にはライダーも走行する服装、ヘルメットを装備して臨んでください。
- ・ 重量については、車体本体重量のみの測定を行います。

「車体本体重量」：Ride 当日の状態から水・食料・衣類のみを取り外した状態の重量

最軽量車を表彰します。

なお、車検に際し、以下の場合 出場を認めない場合があります

(当日の手直しによる対応は認めます)

- ・法令に定められている「軽車両」としての自転車の規定を満たさない場合
- ・車検担当が安全走行に支障があると判断した場合
- ・ライダーの安全確保に対し問題があると判断した場合
- ・修理工具・用品の携行が無い場合

● 走行後車検

- ・2026年6月7日のRideゴール時に実施
- ・各車両の状態を受付時車検の状態と照らし合わせ、破損箇所等を確認し評価します

● プрезентーション

プレゼンテーションは、「事前」と「当日」の2種を設定します。

- ・「事前」：2回の書類による審査を行います。

1回目：JBT2026 参加受付後、作品製作への意気込み、構想を文面にて提出
していただきます。

2回目：2026年5月末に製作車両の仕様書提出に際し、作品のコンセプト、特徴、
製作に際し工夫を凝らした点、等を文面・写真を用い審査員に説明する
資料を作成し、提出していただきます。

提出されたプレゼンテーション資料は、JBT WEB上で一般公開します。

- ・「当日」：JBT2026 第一日目に実施します。

各チーム 8分間の持ち時間で自身の作品について審査員に対し紹介します。
自車の要となる部分についてアピールしてください。

● 審査員審査

JBT2026 第一日目のプレゼンテーション終了後に実施します。

各審査員が1チーム当たり10分程度を目安に各チームの車両を観察・評価します。

製作者（フレーム・組付け担当共）及びライダーは審査員の質問に対し応答してください。

● Ride

JBT2026 第二日目 に実施します。設定されたルートをチームが選定したライダーにより実走し、車両の信頼性・耐久性を実証していただきます。

- ・ルート上、TT セクションを設け、上位チームを表彰します。
- ・TT セクション終了地点にて各チームに「お土産」アイテムを渡します。
これを Ride 中搬送いただきゴール後の車検に際し、その破損状況を確認し、最も安全にお土産を搬送したチームを表彰します。

また、Goal 後に車検を行い、破損個所等を確認し、総合評価に際し反映します。

● 輪行評価

JBT2026 第二日目の Ride 及び車検実施後に行います。
ライダーにより自車を分解→梱包→搬送→解包→組立の一連の工程を審査員の前で実演していただきます。最も優れた輪行技術を示したチームを表彰します。
(J B T 2026 では、輪行に要する時間を測定しますが、時間自体は評価対象としません)。

● 観客賞

JBT2026 では、観客賞を設定します。観客賞は下記 2 つの観客投票を行い、最高投票数を得たチームを表彰します。

- ・来場者ポイント：当日来場者に投票用紙を配布し、気に入ったチーム名を記入し投票いただきます。1 日目、2 日目それぞれで実施します。
(個人の重複投票は許容します)。
- ・SNS ポイント：二日目の Ride 途上において、ライダーにより指定した SNS 上に Ride 途上の様子を投稿いただきます。
全チームが Goal した時点で、各ライダーの投稿に対する「いいね」を 1 票として総数を求めます。

上記 2 つの投票数の集計を行い、最上位チームを表彰します。

6. 表彰

Japan Bike Technique 2026 では、以下の表彰を行います。

● 総合評価

Japan Bike Technique 2026 では、採点規定を設けず 全審査員の感性による総合評価により
以下の車両を選出し、表彰します。

(事前・当日プレゼンテーション及び審査員審査の結果を基に協議・選定)

- 1位 1 チーム
- 2位 1 チーム
- 3位 1 チーム

● 種目別評価

- 最軽量賞 1 チーム
- TT賞 1 チーム
- 安全搬送賞 1 チーム
- 輪行賞 1 チーム
- 観客賞 1 チーム
- その他 (当日設定・表彰します)

7. 問合せ先

Japan Bike Technique 実行委員会 事務局

e-Mail : inquiries2026@japanbiketechnique.org

電話 : 042-683-2887 (有限会社 マイス 市川)

FAX : 042-683-2868